

報道発表資料の配付日時 11月7日（木）15時00分

発表項目 (行事名)	北海道社会貢献賞（地域医療功労者）表彰状授与式について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>永年にわたり、歯科医師として地域住民の医療の確保や保健衛生、健康管理に尽力し、その功績が顕著な方に知事から北海道社会貢献賞を授与することとし、次のとおり贈呈式を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日時 令和6年11月9日（土）14:30～15:00 場所 北海道歯科医師会館 2階大講堂 (札幌市中央区北1条東9丁目11 TEL231-0945) 受賞者（4名） 別紙のとおり 贈呈者 北海道知事 鈴木 直道 (代理 北海道副知事 濱坂 真一) 		
参考			

報道（取材） に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課健康づくり係 (担当者：課長補佐 石川 雅子) TEL ダイヤルイン 011-204-5767 内線 25-530 公用スマホ 34647		
-------------	---	--	--

令和6年度（2024年度）北海道社会貢献賞受賞者

地域医療功労者（歯科医師）

氏名 こばやし やすし 小林 靖 （帯広市）

[功績概要]

昭和62年に帯広市で開業され、広く住民の歯科診療に努められた。

昭和63年より29年間にわたり学校歯科医師として児童生徒の歯科健康診査、保健指導に携わり地域の歯科保健の向上に寄与された。

また、十勝歯科医師会理事を10年間並びに十勝歯科医師会会長の要職を6年間にわたり歴任し、帯広コア学園への歯科衛生士科の新設に尽力された。

地域住民参加型の8020運動推進員事業等により口腔健康増進の普及活動にも努められ、地域の保健医療への功績は多大である。

氏名 たじま ひさし 田嶋 久士 （札幌市）

[功績概要]

平成元年に函館市で開業され、今日まで歯科医療はもとより地域住民の歯科保健思想の普及啓発に努められた。

平成27年より函館歯科医師会会長に就任し、道南圏域在宅歯科医療連携室の立ち上げに尽力され、歯科医療提供体制の確保に多大な貢献をされた。

また、関係各位への積極的な働きかけを行い、平成30年度よりフッ化物洗口事業が函館市内すべての小学校を対象に進められるなど、地域の保健医療に努められてきた功績は多大である。

氏名 たて りょうご 楯 了悟 （旭川市）

[功績概要]

平成元年に旭川市で開業され、今日まで歯科医療はもとより地域住民の歯科保健思想の普及啓発に努められた。

平成9年より、道北口腔保健センター運営委員として休日救急歯科診療、障がい者歯科診療等に尽力され、地域の歯科医療に多大な貢献をされた。

また、令和元年から旭川歯科医師会会長に就任され、4市17町2村からなる広大な範囲に点在する会員のリーダーシップを取り、地域の保健衛生の向上に寄与された功績は多大である。

氏名 なかがわ ひでとし 中川 英俊 （札幌市）

[功績概要]

平成4年に札幌市で開業し、8020運動等の歯科保健事業の推進など地域に密着した口腔保健指導を実施され、以来今日まで、歯科医療はもとより地域住民の歯科保健思想の普及啓発に努められた。

平成27年からは北海道歯科医師会常務理事（社会保険、医療連携）に就任し、地域住民に対する適切な医療提供体制構築などに尽力されている。

また、北海道後期高齢者医療広域連合運営協議会委員及び北海道地方社会保険医療協議会委員として、道民の健康保持増進を図るため積極的に取り組まれるなど、地域の保健医療への功績は多大である。

（敬称は略させていただきます。掲載は、五十音順です。）